

2025年度 入学試験要項 (共通事項)

Contents

開講の詞

入学志願者のみなさんへ	1
建学の精神と教育目標	2
3 ポリシー	3
昭和女子大学の特色ある教育	4
出願に関する事項	6

出願書類について

自然災害に遭った受験生への特別措置

受験上の特別な配慮が必要な方へ

個人情報の取り扱いについて

インターネット出願の利用手順	7
----------------------	---

入学試験受験上の注意点	11
-------------------	----

合格発表・照会・手続きに関する事項	12
-------------------------	----

合格発表

合否照会について

入学手続

2025年度学費（予定）	13
--------------------	----

高等教育の修学支援新制度を申請予定の方へ

その他事項	14
-------------	----

海外留学・研修費用

お住まいについて

入学辞退・学費返還

入学試験Q&A	15
---------------	----

出願書類ダウンロード	16
------------------	----

※この要項は、入学試験を受験するにあたり、本学の教育方針・出願・受験・入学手続についてなど、必要な共通事項を記載した冊子です。受験をする入学試験の要項と併せて必ず一通り読んでください。

本要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ（入試情報）で告知しますので必ず確認してください。 <https://www.swu.ac.jp/admission/>



昭和女子大学

開講の詞

夜が明けようとしてゐる。

五年と云ふながい間、世界の空は陰惨な雲に掩はれて、人々は暗い檻の中に押し込められて、身動きも出来なかった。けれど、今や、一道の光明が空の彼方から仄めき出して、新しい文化の夜が明けようとしてゐる。人々は檻の中から這ひ出し、閉ぢ込められた心を押し開いて、文化の素晴らしい光を迎へようとしてゐる。

夜が明けようとしてゐる。

海の彼方の空にも、わが邦の上にも、新しい思想の光が、ながい間漂うてゐたくろ雲を押し破って、眩しいばかり輝き出そうとしてゐる。それを迎へて叫ぶ人々の声をきけ。霊の底まで鳴りひびく声を、力強いその叫びをきけ。既に目ざめた人々は、文化の朝を迎へる可く、身にも心にも、仕度が十分調つてゐる。

夜が明けようとしてゐる。

われ等の友よ。その愛らしき眼をとじたまま、逸楽の夢をむさぼる時はもう既に去った。われ等は、まさに来る文化の朝を迎へるために、身仕度を取り急がねばならぬ。正しき道に歩み出すために、糧を十分にとらねばならぬ。そして、目ざめたる婦人として、正しき婦人として、思慮ある力強き婦人として、文化の道を歩み出すべく、互ひに研き合はなければならない時が来たのである。

大正九年九月十日

日本女子高等学院

入学志願者のみなさんへ

変化する多様性社会に向けて

昭和女子大学 学長 金尾 朗

現代は社会的にも地球環境的にも多くの問題を抱え、さまざまな変化が将来に予測される時代となっています。そこで必要とされるものは確固たる個人の基盤の形成であると同時に他者、他文化の多様性の理解と共存を可能にする知識と経験であると考えられます。昭和女子大学では、伝統のある教育方針を継承しながら、女性が存分に学べる環境の構築、そして現代の社会に積極的に参画する人材の育成を目指し、変化と更新を続けてきました。

専門教育では、最新の知見を習得することができますが、同時に、社会の多様性、変化に対応できる基礎力と応用力を修得することができる科目群やプログラムが設置されています。全学的に展開されているさまざまなグローバル関連プログラムがまず挙げられます。データサイエンス副専攻などの最新の知見を習得できる一般教養プログラムがあります。プロジェクト学修では、社会とつながる体験ができると同時に他者、他文化の理解をすることもできます。女性の社会へのつながりを形成していくキャリア関連のプログラムは本学の特徴であり、変わりゆく時代へのチャレンジを可能にします。

本学の教育・研究の空間は三軒茶屋に展開されており、東京の都心でさまざまな文化や知識、活動の拠点として機能しています。構内では教室、図書館に加え、Learning Commons、Showa Digital Square、Cafe 3などの空間がデザインされ、学生と教職員がさまざまな課題に取り組み充実した時間を過ごしています。また、TUJ（Temple University Japan Campus）も共存しグローバルな環境が実現されています。

我々はこれからもチャレンジを続けていきます。自らの目標を持ち、高度な専門知識の修得を目指したい方、現代の多様性社会で活躍したいとお考えの方は、是非我々の教育プログラム、我々の教育・研究の空間に参加してください。

建学の精神と教育目標

昭和女子大学理解の資料として

■建学の精神

「開講の詞（ことば）」は、昭和女子大学の創立者である人見圓吉が、創立にあたって建学の精神を高らかに謳いあげたものです。その精神を正しく理解するには、歴史を振り返り、当時の社会情勢を考慮する必要があります。

昭和女子大学の歴史は、斬新華麗な詩風をもって知られた詩人人見圓吉が、トルストイの理想とする「愛と理解と調和」に教育の理想を見出し、緑夫人とともに女子教育の道を歩みはじめたことから始まります。

大正7（1918）年に終結した第一次世界大戦。この怒涛のように荒れ狂う世の中で新しい平和な社会を築くには、自己の進路を見失わない女性、すすんで世のため人のために自己の力を役立てようとする女性の力が必要だという情熱と信念が、昭和女子大学の門扉を開きました。

そして、大正9（1920）年に掲げられた「開講の詞」の意味を「世の光となろう」ということばに集約し、建学の精神として今に引き継いでいます。

■教育目標と校訓三則

昭和女子大学は建学の精神や理念に基づき、グローバル社会で主体的に役割を担える女性の育成を目的にしています。在学中に次の力を高めることを教育目標とします。

【知識・技能】 教養と専門知識・技能を身につけ社会に貢献する力

【自主・自律】 主体性をもって挑戦し最後までやり遂げる力

【協働・調和】 自らに誇りを持ち多様な人々と協働する力

この教育目標に示された、現代社会のあるべき女性像は、清き気品、篤き至誠（あつきしせい）、高き識見の「校訓三則」としてもまとめられています。

まず、清き気品とは、清楚な品位を保つことです。これは、あたたかく広い心で人と接すること、相手の気持ちを思いやること、礼節を重んじることなどで身につけることができます。ものの考え方から身の処し方まで、大学で学ぶ者として清楚な品位を保つことが大切です。

次に、篤き至誠とは、自分と同様に他を愛し、愛と理解と調和を実践し、誠実に日々精進することです。正しいと思うことは勇気をもって行い、学友との交流を大切にすることが、この精神体得に通じる道です。

最後に、高き識見とは、志高く豊かな知識を持ち、広い公平な判断ができることです。専門とする学問に真剣に

取り組むこと、また、専門以外の知識を深め内面を磨き、懸命に生きる道を探求することです。

■国際的に通用する女性へ

昭和女子大学では教育目標を実現するために、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、アドミッション・ポリシーの3つの方針をまとめています。また学生が在学中に自分の生き方をデザインするために、本学独自のキャリアデザイン・ポリシーを設けています。次頁以降に掲載しますので、内容を確認してください。

カリキュラム・ポリシーとは、教育課程の編成方針のことです。これに対し、ディプロマ・ポリシーとは、昭和女子大学の教育を受けた人に対する卒業認定・学位授与に関する方針のことです。キャリアデザイン・ポリシーとは、社会的・職業的自立に関する方針のことです。

昭和女子大学は、先に述べた創設当初の教育観を継承すると同時に、新しい時代への適応力養成を目指します。これからの時代、グローバル化への対応は不可欠です。昭和女子大学は、グローバル化した時代においても世界で通用し、日本人として尊重される女性を育てたいと考えています。これらを可能にするため、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、キャリアデザイン・ポリシーを明確にし、教育環境を整えました。

アドミッション・ポリシーとは、入学者受け入れ方針のことです。昭和女子大学は、このアドミッション・ポリシーに合致した人を求めています。本学に入学した学生は、このグローバル化した時代に適応すべく、日々、最大限の力を注いでいます。受験する皆さんには、ここに書かれた、本学の建学の精神およびその教育目標を理解し、本学の方針に賛同した上で受験するようお願いいたします。

3ポリシー

(アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)

■アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

昭和女子大学は、「世の光となろう」を建学の精神とし、[知識・技能][自主・自律][協働・調和]の教育目標と学位授与方針を定めています。これを達成するために定められた教育課程に従い学修する資質と能力を備えた入学者を受け入れます。そのために多様な入試方法で入学者を募集し、多面的、総合的に選抜します。

[知識・技能]

- ・入学を希望する学部・学科の教育課程で必要となる教科・科目の知識・技能ならびにその表現・活用方法を身につけている。

[自主・自律]

- ・自身の目標をもち、学部・学科の教育課程に従い専門知識・技能を主体的に習得する学習習慣を身につけている。

[協働・調和]

- ・様々なプロジェクトに参画し、活動の中で他者と協働し目標達成・問題解決を図る意欲がある。

本学の教育目標に基づいてアドミッション・ポリシーに記載した[知識・技能][自主・自律][協働・調和]は、文部科学省が提示する「学力の3要素」に下記の表のような対応をしています。[知識・技能]は、学力の3要素における①「知識・技能」の確実な習得と②（①を基にした）「思考力・判断力・表現力」に対応します。[自主・自律]および[協働・調和]は③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度「主体性・多様性・協働性」に対応します。

アドミッション・ポリシーと「学力の3要素」の対応

アドミッション・ポリシー	学力の3要素
知識・技能	①「知識・技能」の確実な習得 ②（①を基にした）「思考力・判断力・表現力」
自主・自律	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
協働・調和	「主体性・多様性・協働性」

■学科ごとにもアドミッション・ポリシーを定めています。
本学ホームページ（<https://www.swu.ac.jp/about/policy/>）で必ず確認してください。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成方針）

昭和女子大学では、学位授与方針に掲げる能力を修得させるために、一般教養科目、外国語科目、専門教育科目、文化講座を体系的に編成します。教育内容、教育方法、評価について以下のように定めます。

[教育内容]

1. 一般教養科目では、4年間の学びの指針となる科目（「実践倫理」「キャリアデザイン入門」）や将来の学びの基礎となる科目（「日本語基礎」及び「データサイエンス入門」）を置き、さらに社会・文化・自然に対する理解を深め、多角的な視点を養う科目群を編成します。
2. 外国語科目では、英語の他主要外国語及び日本語（留学生用）を習熟度別に配置します。

3. 専門教育では、専門分野の体系性に基づいて必修科目と選択科目を分け、順次性をもって学期別に科目を配置します。
4. 1年次に専門基礎科目を配置し、担当教員が教育・研究に関する指導を行います。
5. 専門教育科目を中心とする教育内容の成果として4年次の卒業論文または卒業研究、卒業制作、卒業プロジェクト等を配置し、担当教員が教育・研究に関する指導を行います。
6. キャリア教育を推進するためキャリア・コア科目とインターンシップを開設します。
7. 自己確立や創造力の育成、多様な文化の理解を深めるため、国内外の研究者や文化人、芸術家による講演やコンサートを「文化講座」として開講し、毎年所定回数の受講を必修とします。
8. 自主性や協調性、奉仕の精神を養うため、学科単位で1年次～3年次において一定期間の宿泊研修への参加を必修とします。
9. 昭和ボストンでの各種留学プログラムをはじめ、さまざまな協定校留学・海外研修プログラムを開設し、国際的に通用する人材を育成します。

[教育方法]

10. 各科目の期中において課題、レポート、試験等を課し、フィードバックに努めます。
11. 能動的学修の充実のため、アクティブ・ラーニング、プロジェクト・ベースド・ラーニング等の体験型学習を積極的に取り入れます。

[学修成果の評価]

12. 全学での評価は①学習時間・学修経験に関するアンケート調査、②卒業要件充足者の把握によって行います。
13. 学科での評価は、学科が定める方法によって行います。
14. 学生の評価は、①各科目の成績評価、②卒業論文または卒業研究、卒業制作、卒業プロジェクトのいずれかに対する評価によって行います。

■ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）

昭和女子大学は、「世の光となろう」を建学の精神とし、学則第1条に定める「高等教育機関として、また、学術文化の研究機関としての使命に鑑み、善を尚び美を愛し真を究めて、文化の創造と人類の福祉に貢献する女性を育成する」ことを目的としています。その達成のために、次の能力を修得し所定の単位を修めた学生に対して学位を授与します。

[知識・技能]

- ・教養と専門知識・技能を身につけ応用できる。
- ・社会について理解を深め貢献できる。

[自主・自律]

- ・自ら課題を発見し目標を設定できる。
- ・目標に向かって多角的に考えやり遂げることができる。

[協働・調和]

- ・自己の特性を理解するとともに他者を尊重し多様な人々と協働できる。

昭和女子大学の特色ある教育

■オープンカリキュラム制

昭和女子大学では学生がそれぞれの専攻学問を深く研究し、その専攻分野を中核としながらも多彩な世界を自ら確立し得るようにと考えています。

一人ひとりの生き方は十人十色です。昭和女子大学では、1920年に宣言された「開講の詞」の本旨を守り、各人の将来に対応する幅広い教育計画と個々人の要望に応じて自由に選択し得る多彩な道を整えています。

そのひとつは、いずれの学科に籍を置いている学生であっても、一定の制限のもとで、他の学部・学科の授業を一般教養科目として受講できる「オープンカリキュラム制」です。学生は学部・学科の枠を超え、複数領域の組み合わせによる学修が可能となり、個人のもつ能力が最大限に発揮され、個性溢れる人材となることが期待できます。そして、それぞれ違った学科の学生が互いに刺激し合い、さまざまな視点からの議論によって、広い視野や人的ネットワークを形成することができます。

■初年次教育と少人数教育

昭和女子大学では1年次に「初年次教育」を行っています。4年間の学びの指針として、全学科で「実践倫理」及び「キャリアデザイン入門」の授業を全員履修としています。それぞれの学科では、「基礎科目」「基礎演習」「基礎ゼミ」を設け、専門科目を学ぶために必要な知識や技術を修得します。

また、きめ細かい指導により一人ひとりの力を伸ばすために、「少人数教育」を入学から卒業まで実践しています。各授業やゼミ、演習を一人ひとりに目が行き届く人数で編成し、学生の発言や発表の機会を多く設けています。

■3つの文化講座

在学中に広く国内外の有識者、文化人と直に接することにより、知的面・精神面・情操面での大きな成長を期待して文化講座を開催しています。

【女性教養講座】女性の“心”を育む

【文化研究講座】広く情操面での陶冶を目指す

【特殊研究講座】学科ごとの専門的な見識を深める

日本女子高等学院（昭和女子大学の前身）は、熱心な指導者が女性文化の確立を誓って発足・設立しました。さらに、教員の日常における着実な指導に加え、広く国内外の有識者・文化人に直接触れて、学生の心の中に一流の文化を認識させ、進路を自ら開拓する意欲を高めさせたいと考えました。当時からそのような指導を展開していた本学の原点を今日において実現しようと企画したのが、創立者を記念して建設した講堂を中心に開催する文化講座です。

■キャリア形成

昭和女子大学では、それぞれの学科の特徴を活かし学科ごとに取り組んでいるキャリア支援に加え、学科・学年を超えて学生一人ひとりのキャリア形成をバックアップするために「昭和女子大学キャリア支援システム」を設けています。知識の獲得だけにとどまることなく、産業界や本学卒業生と連携し、「学んだことをもとに自ら考え行動し成長する機会」を豊富に用意しています。

在学中に“キャリア”をデザインする力を養い、卒業後は自分に適した職業に就いて、社会人・職業人として自立した人生を歩めるように、キャリアデザイン・ポリシー（社会的・職業的自立に関する方針）を策定し、キャリア教育を推進しています。

【本学のキャリアデザイン・ポリシー】

1. 本学での学修と実践を通して、継続就業や再就業に係る職業意識・職業観を磨き、長い生涯にわたる自分の生き方を設計するキャリアデザイン力を養う。
2. 学科の「キャリアデザイン・ポリシー」に基づき、「専門教育科目」を体系的に履修することによって、その特性を活かした職業・就業分野で社会的に自立できる職業人を育成する。
3. 国際的な視野と豊かな教養、職業上の倫理観を身につけ、自立した人間として21世紀の男女共同参画社会を担う人材を育成する。

また、キャリアに関する知識を入学後の早い段階から学ぶことを目的に全学共通の「キャリアコア科目」を開設しているほか、経験豊かなスタッフや、キャリアカウンセラーが、学生一人ひとりに対し進路に関する相談・指導を行っています。昭和女子大学はすべての学生が学修や体験を通してしっかりした就業観をもち、将来を選択できる力を培うことを目標としています。

■グローバル化への取り組み

◆昭和ボストン

昭和ボストンは、語学学習と海外交流のための海外キャンパスとして1988年、国際的な学術都市である米国マサチューセッツ州ボストンに開校されました。実践的な英語スキルを伸ばすとともに、一般教養（専門）の単位修得、さらには米国大学の本格的な授業履修のチャンスもあります。国際教養学科、国際学科、国際日本学科およびビジネスデザイン学科は1セメスターの留学プログラムをカリキュラムに組み込んでいます。また全学科を対象とした春期、秋期の1セメスタープログラムや、夏季約1か月間の「ボストンサマーセッション」、春季2～3週間の日本文化

プログラム、アメリカ栄養士研修、アメリカ初等教育演習など、多彩なプログラムを整えて、すべての学生に海外留学・研修の機会を提供しています。留学にあたっては、昭和ボストンの長期、短期留学プログラム対象の貸与型奨学金「昭和学園奨学金（無利息・審査あり）」を始め、その他様々な給付型・貸与型奨学金を準備しています。

◆協定校・その他の留学

本学は、28の国や地域を含む53の海外大学・コンソーシアムと協定を締結（2024年4月1日現在）しており、今後も戦略的な新規協定校開拓と、更に質の高いパートナーシップ構築を推進していきます。学生は、留学中に取得した単位の認定を受けることで、卒業を遅らせることなく、これらの海外協定校やその他世界中の大学及び大学附属の語学学校へ、短期・長期の留学を実現することができます。

また、本学では5年間で2つの大学から学位を取得できる「ダブル・ディグリー・プログラム」も実施しています。上海交通大学・ソウル女子大学校・淑明女子大学校は国際学科対象、テンプル大学ジャパンキャンパスは国際教養学科・国際学科・国際日本学科・ビジネスデザイン学科の4学科対象、そしてクイーンズランド大学は国際教養学科・国際学科・国際日本学科の3学科対象としており、参加学生はそれぞれの海外大学の学位と本学学位の両方を卒業時に取得します。

米国テンプル大学の日本校で、本学敷地内にキャンパスがあるテンプル大学ジャパンキャンパス（TUJ）とは、TUJの授業を履修して本学で単位認定を受けることができる「単位互換プログラム」も実施しています。そして、本学学部課程を3年間で早期卒業し、TUJのマネジメント修士を1年で修了する「3+1プログラム」も開始しました。

◆キャンパスのグローバル化

2019年に、テンプル大学ジャパンキャンパスが本学キャンパスに移転し、多国籍の学生がキャンパス内で交流するスーパーグローバルキャンパスが誕生しました。

海外留学・研修を促進するため、留学説明会などを通じて留学情報を定期的に発信し、TOEIC®対策などの各種セミナーなども年間を通じて開催しています。また外国人留学生を積極的に受け入れ、夏季の短期集中プログラム「SSIP（SWU Summer International Program）」での協働学習や、国際交流グループ「CHAWA」の企画運営する異文化交流イベント等を通じ、日本人学生と外国人留学生との学内での交流が活発に行われています。2022年度より、専門分野に関わらず、4年間を通じて

グローバル社会において求められる語学力、知識、スキル・マインドを育成するための全学横断的プログラム「Showa Global Liberal Arts Program (S-GLAP)」も開始し、一層のグローバル化が進んでいます。

■大学で学んだ専門知識を地域に活かす

「現代ビジネス研究所」では、企業や地域が抱える課題に対し、学年・学科横断型の学生チームが主体的に解決策を提案・実行するProject-Based Learningを推進しています。さらに、ビジネス経験豊富な社会人研究員が主体となる研究活動も多数展開しており、学生も積極的に参加・協働することで、専門知識やスキルを実践的な力につなげています。

■学寮研修

本学では、創立以来「世の光となろう」を目標にして学問の研究と自己の研鑽にいそしんできました。その実現のためには、日々の生活における学生個々の自覚と精進が必要であることはいうまでもありません。しかし、それとともに集団生活を通して目標の達成を図ることも本学創立以来の伝統です。

このような意図に基づいて、本学では校外に研修学寮を設置し、学科ごとに年1回、2泊3日の「学寮研修」を実施しています。学生相互の友情や社会性が育まれるとともに、教職員と学生とが寝食を共にするという集団生活の中で、相互理解を深めながら共に励まし合い、助け合って勉学・研究に取り組み、また労作体験や自然と触れ合うことによって、充実した人間形成に努めます。

2022年度より学生有志が運営を行うプロジェクト型学寮に発展し、研修の企画立案及び運営を通じてリーダーシップを育成しています。本学は学寮研修を、将来、社会に貢献しうる女性としての資質を養ううえで重要な教育活動と位置づけています。

出願に関する事項

●出願書類について

出願に必要な書類は、受験をする入学試験要項で確認してください。

出願期間中に「インターネット出願サービス」(P7～P10)を使用し、入学検定料の支払いおよび入学志願書と宛名ラベルの印刷を完了してください。

出願書類は郵便局窓口から『簡易書留』(出願期間最終日発送の場合は『速達』・『簡易書留』)で郵送してください。出願期間内消印有効で郵送受付のみです(窓口受付はありません)。なお、受験をする入学試験要項にて別途指示があるときは従ってください。

●自然災害に遭った受験生への特別措置

昭和女子大学では、災害救助法適用地域で本学が指定する地域にお住まいの、災害に遭われた受験生を対象に入学検定料を免除、また、被災状況により学納金等の減免措置を行います。被災状況により減免措置の適用と内容、提出書類が異なりますので、**本学ホームページ(入試情報)「災害に遭われた受験生の皆さまへ」**の2025年度入学における被災地域在住者特別措置申請要領を必ずご覧ください。出願の際は、入学検定料を振り込まずに出願されるようお願いいたします。申請期限は受験する入学試験の出願期限となります。申請期限を過ぎてから申請される場合は、アドミッションセンターにご相談ください。

※震災等の影響により、出身学校が調査書の発行および内容が記載できない場合は、出願期間前にアドミッションセンターまでご相談ください。

●受験上の特別な配慮が必要な方へ

疾病・負傷や障がい等があるために入学試験で特別な配慮を希望する方は申請が必要です。

必ず**本学ホームページ(入試情報)「受験上・修学上の特別な配慮が必要な方」**で申請方法・支援内容等を確認してください。なお、修学上(入学後の大学生活等)の特別な配慮を必要とする方は、別途申請が必要です。

●個人情報の取り扱いについて

志願者の住所・氏名、入学試験等の個人情報ならびに出願に関してご相談いただいた内容等の個人情報は、本学で厳重に管理したうえで、①入学試験実施、②合格発表、③入学手続、④入学式や学生生活等に関する情報についての資料やメールの送付を行うために利用します。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入試方法や大学教育改善のための資料として利用します。

出願から入学手続までの流れ

インターネットに接続されたパソコン又はスマートフォン、タブレットを通じて出願を行います。

インターネット出願サイト上で入力しただけでは、正式な出願とはなりません。入学検定料のお支払いおよび出願書類が本学で受理されて初めて正式な出願となりますので、必ず入学検定料をお支払いの上、出願書類(入学志願書・調査書等)を郵送してください。(出願期間内消印有効で郵送受付のみ。出願期間後の消印の郵便は受理できません。)



環境の確認

インターネットに接続されたパソコン又はスマートフォン、タブレットを通じて出願を行います。次の動作環境を満たしていることを確認してください。自宅でも構いません。OS等のサポートについて以下のような対応となっております。記載内容についてご確認ください。

パソコン等の動作環境について

◆利用環境

Windows	/ Firefox	Chrome	Edge
macOS	/ Firefox	Chrome	Safari
iOS最新版	/ Firefox	Chrome	Safari
Android最新版	/ Firefox	Chrome	

※表示もしくは印刷できない場合は、PDFはファイルに保存して、Adobe Acrobat Readerを利用してください。

◆PDFの閲覧・印刷環境

Adobe Acrobat Reader
※Adobe Acrobat Reader以外のPDFビューアは推奨環境外です。

プリンター及び印刷用紙

出願書類(PDFファイル)を印刷の上、郵送することとなります。以下のものを準備してください。

- プリンター:A4サイズの普通紙に、カラー(推奨)若しくはモノクロで印刷できるもの
- 印刷用紙:白色のOA普通紙でミシン目や模様が入っていないもの

◆自宅にプリンターがない場合

コンビニエンスストア等のプリントサービスを利用してください。

Q&A

Q パソコンでインターネット出願をしようとしていたら、途中で動かなくなりました。

A

出願内容登録後、登録したメールアドレスに「出願登録完了」のメールが届いている場合は、登録は完了しています。また、入学検定料の支払い後、「支払い完了通知」のメールが届いている場合は支払いは完了しています。入学志願書を印刷する場合は、マイページにログインし「志願書」ボタンをクリックすると表示されますので印刷してください。

Q マイページ作成時にメールが届かない。

A

3分過ぎてもメールが届かなかった場合は、「メールアドレスが間違っていないか」「メール受信拒否設定をしていないか」「迷惑メールフォルダなどに振り分けられていないか」などをご確認ください。

Q メールアドレスを変更するには？

A

マイページにログインし、「メールアドレスの変更」から変更してください。万一、登録したメールアドレスが使用できなくなった場合は、本学までお問い合わせください。

Q 顔写真データはどのようなデータをアップロードしたらよい？

A

写真専門店・カメラ店の写真データや、スマートフォン・デジタルカメラで撮影した写真データを使用できます。

インターネット出願サイトの入力や操作方法に関すること

E案サポートセンター：03-5957-5345
受付期間：各試験区分の出願開始から入学手続期間
受付時間：9:00～17:00
※土、日、祝日、年末年始は除く

出願書類・受験票の発行等に関すること

昭和女子大学アドミッションセンター：03-3411-5154
受付時間：9:00～16:00
※土、日、祝日、年末年始及び本学が定める休業日は除く

Step
1

インターネット出願の事前準備 □はチェック欄としてインターネット出願の確認に使用してください。

□メールアドレス

インターネット出願では、志願者本人が確認できるメールアドレスの登録が必要です。常に受信が可能なメールアドレスを必ず登録してください。キャリアメール（携帯電話会社のメールアドレス）以外のメールアドレスを推奨します。登録したメールアドレスで「@eraku-p.jp」ドメインからのメールを受信できるように、事前に設定してください。

□入学検定料の支払い方法の確認

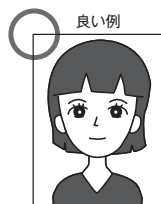
「コンビニエンスストア」、「クレジットカード」、「ペイジー（インターネットバンキング）」での支払いとなります。

□顔写真データの用意

「入学試験」及び入学後の「学生証」に使用するため、出願の際にインターネット出願システムに「顔写真データ」（正面、上半身、脱帽、背景無地）をアップロードします。登録できるファイル形式は、JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）とPNG（拡張子「.png」）です。あらかじめインターネット出願サイト内で顔写真登録に関する内容を確認の上、データファイルを準備してください。インターネット出願で登録した写真は、入学後「学生証用写真」となります。このため、学校の制服姿、スナップ写真、画質の悪いもの等は避け、「入学試験」及び入学後の「学生証」として使用する上で、適切な写真をアップロードしてください。**登録後に写真を変更することはできません。**

顔写真のアップロードについて

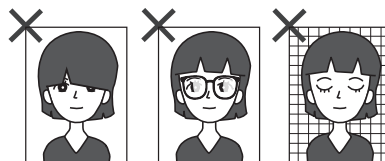
写真は20MB以内のJPEG、またはPNG ファイルをアップロードしてください。



良い例

- 出願3ヶ月以内に撮影したカラー写真（モノクロは不可）
- 正面・上半身・無帽・無背景
- 試験中にメガネを着用する場合はメガネ着用時のもの
- デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影したものも可（スナップ写真は受付できません）

次のような写真は、受付できませんので撮り直してください。



- 目が隠れている、前髪または影が目にかかっている
- 頭頂部が枠に収まっていない
- 被写体が小さい
- ピン트가合っていない
- 画質が粗い
- 眼鏡が反射している、カラーレンズやサングラスで目が確認できない
- 目を閉じている
- 影が大きい
- 背景が暗い
- 背景が無地でない
- データ容量が極端に小さい（100KB以下）など

□出願書類の準備（各試験区分のページを参照）

「調査書」「推薦書」など出願に必要な書類は、発行に時間がかかる場合がありますので、準備しておいてください。

—— ご不明な点がございましたら、インターネット出願の[よくある質問]をご覧ください。 ——

Step
2

大学のホームページからインターネット出願サイトへアクセス

昭和女子大学入試情報サイトにアクセスし、「インターネット出願」をクリック。

Step
3

マイページ作成

メールアドレス

ログインID

志願者氏名、メールアドレスを入力し、「ワンタイムパスキーを取得する」ボタンをクリックすると、「ワンタイムパスキー」が記載されたメールが届きます。「ワンタイムパスキー」を入力すると、「マイページ」が作成され、「ログインID」が記載されたメールが届きます。マイページからは、入学までの様々な手続きが可能です。**メールアドレスとログインIDは、常に同じものを利用してください。メールアドレス、ログインIDは今後使用しますので、間違えないように上記に記入してください。**

※3分過ぎてもメールが届かなかった場合、「メールアドレスが間違っていないか」「メール受信拒否設定をしていないか」「迷惑メールフォルダなどに振り分けられていないか」などをご確認ください

マイページの機能

大学からのお知らせ
を確認

出願登録

Step
4出願内容、履歴確認・
検定料支払状況確認入学志願書等の
印刷Step
6

受験票印刷

Step
8

可否照会

Step
9合格通知書印刷、
学納金の支払いStep
10入学のための
情報登録Step
11

Step
4

出願内容の登録 Step4 からは出願期間のみ表示されます。(出願締切日のインターネット出願は 20:00 までです)

画面の指示に従って「入試種別」→「出願内容」→「個人情報」→「写真の登録」→「支払い窓口」を選択・入力します。登録完了と同時に「インターネット出願 登録受付のお知らせメール」が送られてきますので、コンビニエンスストアで支払う場合は期限内に入学検定料をお支払いください。ペイジー（インターネットバンキング）で支払う場合は、画面の指示に従い、支払いを完了させてください。クレジットカードで支払う場合は、登録完了と同時に支払いが完了します。

■「出願登録完了メール」に「支払う際に必要な番号」「ログインID」が記載されています。

■氏名の漢字登録は、JIS規格の第一水準、第二水準のみとなりますのでご了承ください。戸籍と漢字が異なる場合は、入学後に手続きをしてください。

Step
5

入学検定料の支払い(コンビニエンスストア・クレジットカード・ペイジー (インターネットバンキング))

コンビニエンスストア、クレジットカード、ペイジー（インターネットバンキング）のいずれかでお支払いください。

店頭へは「インターネット出願 登録受付のお知らせメール」に記載されている支払う際に必要な番号をお持ちください。

支払い後、入金を確認出来てはじめて入学志願書が印刷できるようになりますが、入金の確認に2時間程度かかる場合もありますので、出願期限に間に合うように余裕を持ってお支払いください。

コンビニエンスストア

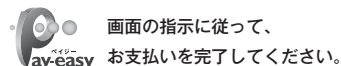
現金支払い

コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。

セブンイレブン	ファミリーマート	ローソン・ミニストップ	デイリーヤマザキ	セイコーマート
[レジへ]	[マルチコピー機]	[Loppi]	[レジへ]	[レジへ]
店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。	[代金支払い]を選択	[各種番号をお持ちの方]を選択	レジで「オンライン決済」を申し込む	レジで「インターネット支払い」と伝える
	[番号入力]	[受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す	レジ画面で決済番号を入力	お客様側のレジ画面にて [受付番号] [確認番号]を入力
お支払い	[第1番号・第2番号]を入力	お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す	内容確認後、レジでお支払い	支払内容の確認画面が表示
	端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	内容確認後、「了解」ボタンを押す		OKを押してお支払い
		端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い		

クレジットカード

ペイジー (インターネットバンキング)



■入学検定料の他に支払手数料が必要です。支払い方法によって支払手数料が異なりますので注意してください。

■入学検定料のお支払い後は出願内容の変更ができませんのでご注意ください。

■コンビニエンスストアでお支払いの場合、出願内容の登録後に通知される支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報は無効になります。

■コンビニエンスストアで受け取った領収書(レシート)は本学に提出する必要はありません。お支払いの証明となるため、試験終了まで大切に保管してください。(本学から受領書類は発行しません)

■ペイジー(インターネットバンキング)でお支払いの場合、画面の指示に従い、出願内容の登録に続けて支払いまで完了させてください。

■クレジットカードでお支払いの場合、インターネット出願サイトでの申込と同時に支払いが完了します。カード決済後の修正・取消はできませんので、決済前に出願内容をよくご確認ください。

■いったん納入された入学検定料は返還いたしません。

■取扱コンビニエンスストア・支払方法は変更になる場合があります。変更された場合はインターネット出願サイトにてご案内いたします。

■システムメンテナンス等によりお支払い手続きが行えない場合があります。事前に予定されているメンテナンススケジュールは、インターネット出願サイトにてご案内いたします。

Step
6

「入学志願書」・「宛名ラベル」の印刷

支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたら、インターネット出願サイトの「マイページ」にログインして、「入学志願書」「宛名ラベル」をダウンロードしてA4サイズ縦で印刷してください。

※ログインIDは、登録完了時の「インターネット出願登録受付のお知らせメール」に記載されています。

※クレジットカードでのお支払いの場合、インターネット出願サイトでの申込と同時に支払いが完了しますので、Step4で「インターネット出願 登録受付のお知らせメール」が届き次第、印刷が可能です。

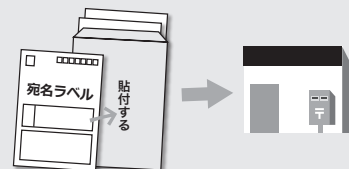


Step
7

出願書類の郵送

出願に必要な書類を確認して、「宛名ラベル」を貼り付けた「角2封筒」(角形2号)に出願書類を入れ、出願期間内に郵便局の窓口から「簡易書留」で郵送してください。

出願期間最終日発送の場合は「速達」「簡易書留」で郵送してください。



注意



Step4 出願内容の登録 及び Step5 入学検定料の支払い完了後、
出願書類を郵送することで出願が完了します。(出願期間内消印有効で郵送受付のみです)
出願期間後の消印の郵便は受理できません。

インターネット出願は完了です

本学が出願書類を受理後、次のステップへ

Step
8

受験票の印刷

出願書類が全て本学に到着し、出願書類のチェック等を経た後、受付処理(出願受理)が完了するとインターネット出願サイトの「マイページ」で、「受験票」の印刷が可能になります。(受験票発行のお知らせは、メールで通知します)

インターネット出願サイトのマイページから、各自で印刷(A4サイズ縦)して試験当日に必ずお持ちください。

試験日近くになっても「受験票」が発行されない場合は昭和女子大学アドミッションセンターへ連絡してください。

アドミッションセンター TEL:03-3411-5154 E-mail:spass@swu.ac.jp

合格発表日

Step
9

合否照会

インターネット出願サイトの「マイページ」から、合否の照会ボタンをクリックの上、合否を確認してください。

◆合格発表直後は、アクセスが多くなりにくい状態が予想されます。その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。

Step
10

合格通知書・入学手続に関する書類の印刷、学納金の支払い(合格者のみ)

合格者はインターネット出願サイト「マイページ」の、「入学手続・書類一覧」ページに「入学手続に進む」のボタンが表示されます。入学手続ページでは、①合格通知書・振込用紙の印刷、②入学手続に関する書類の印刷を行ってください。

(合格通知書や振込用紙等は郵送しません。)

入学希望者は入学手続期間内に、所定の学納金を、金融機関(窓口・ATM・インターネットバンキング)・クレジットカードのいずれかの方法でお支払いください。金融機関窓口でお支払いされる場合は、合格通知書の下部に表示される、**本学所定の振込用紙を各自で印刷してご使用ください**。金融機関ATM・インターネットバンキングでお支払いされる場合は、振込用紙に記載されている本学の口座へお振込みください。その際、必ず**振込依頼人名欄に受験番号と受験者氏名を入力してください**。クレジットカードでお支払いされる場合は、入学手続ページに表示される案内に従ってお支払いください。支払い方法によって支払手数料が異なりますので注意してください。また、クレジットカード以外でお支払いされた場合は、「マイページ」に入金情報は表示されません。入金の際は、明細書等の控えをお手元保管してください。

※システムメンテナンス等によりお支払い手続きが行えない場合があります。事前に予定されているメンテナンススケジュールは、インターネット出願サイトにてご案内いたします。

Step
11

入学のための情報登録(入学時学納金の完納者のみ)

入学時学納金を完納された方には、各入試の「入学のための情報登録期間」内に「入学のための情報登録」ページが表示されます。「入学のための情報登録」ページでは、本学学則をお読み頂き、誓約内容に同意のうえ、保証人情報等を登録してください。

入学手続完了

入学試験実施に伴い取得した個人情報については、入学試験要項内に記載している「個人情報の取り扱いについて」に基づき慎重かつ適切に管理します。

入学試験受験上の注意点

以下の案内は昭和女子大学で実施をする入学試験のうち、**本学に来校して試験を受験する入学試験が対象**です。
受験の前にもう一度、このページをしっかりと読んでください。

■試験会場に関する注意

1. 試験会場の下見をすることはできない。
2. やむを得ず連絡や確認をとる必要が発生した場合は、アドミッションセンターで受け付ける。
3. すべての試験室に冷暖房設備は整っている。
また、上履きは不要である。
4. 試験会場の駐車場設備は利用できない。
電車やバスを利用すること。
5. 試験室への入室開始時間までは、控室で待機すること。

■試験実施上の注意

1. **受験票はインターネット出願サイトのマイページから各自で印刷（A4サイズ縦）し、試験当日に必ず持参すること。**
2. 英文字や地図がプリントされている服等は着用しないこと。
3. 出願時に届け出た志望学科の変更は認めない。
4. 受験票は必ず携帯し、受験中は机の上に置くこと。
受験票のない者は受験できない。
5. 受験票を紛失あるいは忘れた場合は、試験当日、試験開始前に「試験実施本部」で手続きをとること。
6. 試験会場へは付添者は入構できない。
7. 試験場へ入館する際には受験票を提示すること。
試験室を離れる場合は必ず受験票を携帯すること。
8. 試験問題の解答開始、終了は試験監督の合図によるものとする。
9. 試験実施上の事項は試験監督の指示に従うこと。
10. 試験時間中に監督者が、出願時の写真と受験者の顔の確認を行う。マスク等の着用時は一時的に外すよう監督者が指示することがある。
11. 試験時間中に日常生活騒音（監督者の巡回による足音、監督業務上必要な打合わせ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、野鳥の鳴き声、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅）等が発生しても救済措置は行わない。

■試験当日の持ち物について

P.16『Q.試験当日に使用できるものはなんですか。』参照。

■解答上の注意

1. 試験時間中に机の上に置ける物は、受験票・筆記用具（鉛筆・消しゴムなど）・鉛筆削り（電動は不可）・時計（辞書・計算・通信等の機能がついていないもの）・メガネとする。
2. 面接時は携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・ICレコーダー等の電子機器類での録音ならびに使用は認めない。
3. 試験問題の内容にふれる質問には応じない。
4. 答案に受験番号・氏名を記入しなかった者は失格となる。

■昼食

1. 昼食を持参した場合は、試験監督の指示した場所ですること。ゴミは各自で持ち帰ること。

■入室・遅刻の取扱い・途中退室

公募制推薦入試	
入室時間	各入試要項で確認すること。
遅刻の取扱い	
途中退室	試験時間内の途中退室は認めない。

注1：学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症または流行性の感染症にかかり、治療していない場合は、他の受験生への感染のおそれがありますので、受験を認めません。希望者は、後日に実施する入学試験への振替または検定料の返還が可能です。試験前日までにアドミッションセンターまでお申し出ください。

注2：不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると大学が判断した場合、延期等の対応措置をとることがあります。大学から緊急の連絡がある場合は、昭和女子大学ホームページ（swu.ac.jp）の「重要なお知らせ」に掲載します。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

時間に余裕を持って大学に到着すること。
電車の遅延など不測の事態で入学試験に遅れる場合は、至急大学へ電話連絡を入れること。

昭和女子大学 試験実施本部

TEL 03-3411-5154

TEL 03-3411-5116 11/23のみ

●問い合わせ先

前日までは、アドミッションセンター …… 03-3411-5154
試験当日は、試験実施本部 …… 03-3411-5116

合格発表・合否照会・手続きに関する事項

合格発表

合格発表日の 10:00 以降にインターネット出願サイトのマイページ上で合否照会をしてください。

電話での合否の問い合わせにはお答えできません。**合格者はマイページ内「入学手続・書類一覧」ページから合格通知書・振込用紙・入学手続書類が印刷可能となります。合格通知書・振込用紙・入学手続書類は郵送しませんので各自で印刷してください。**

入学希望者は、マイページ内「入学手続・書類一覧」ページに掲載される文書、および各入試の「入学手続について」をよく読んで、期日までに手続きをしてください。

合否照会について

以下の 2 つの方法で合否を確認できます。

電話での合否の問い合わせにはお答えできませんので、各自で確認をしてください。

●マイページから合否を確認する場合

インターネット出願サイトのマイページから、「合否の照会」ボタンをクリックの上、合否を確認してください。

●外部から合否を確認する方法

「昭和女子大学合否照会サイト」(<https://gouhi.eraku-p.jp/era/swu/>) から合否を確認できます。

インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット、携帯電話のブラウザで、上記 URL を入力して、「昭和女子大学合否照会サイト」へアクセスしてください。QR コードに対応する端末の場合は、下記の QR コードを利用することもできます。

受験生の「**受験番号 (6 桁)**」・「**誕生日** (例：2 月 3 日→ 0203)」を半角数字で入力し、合否を確認してください。

昭和女子大学合否照会サイトQRコード



QRコード対応については、各端末の取扱説明書で確認するか各携帯電話会社に確認してください。
(本学へお問い合わせいただいてもお答えできません)

注意事項

- ・合格発表直後はアクセスが多く、つながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- ・「誤操作」や「見間違い」等を理由とした、入学手続きの遅れは認めません。
- ・操作方法ならびに合否の結果に関し、電話でのお問い合わせにはお答えできません。
- ・一部の携帯電話（旧機種または特定機種）では利用できない場合があります。合否画面が表示されない（エラー画面が出る）などの場合は、携帯電話機種の特徴、契約内容などを確認してください。（携帯電話会社のサイトなどで確認できます）

入学手続

●入学手続（学納金納入）

入学手続期間内に入学時学納金を以下のいずれかの方法でお支払いください。期日内に手続きが完了しない場合は、入学辞退とみなします。

●振込方法について

①金融機関窓口で支払う

振込用紙はインターネット出願サイトのマイページ内「入学手続・書類一覧」ページから各自で印刷して使用してください。
(合格通知書や振込用紙は本学から郵送しません)

②金融機関（ATM・インターネットバンキング）で支払う

振込用紙に記載されている本学の口座へお振込みください。その際、必ず、**振込依頼人名欄に受験番号と受験者氏名を入力してください。**

これらの入力に誤りがあると、手続きが正しく完了できないことがあります。間違いに気付いた際は至急アドミッションセンターまでお申し出ください。

③クレジットカードで支払う

インターネット出願サイトのマイページ内「入学手続・書類一覧」ページに表示される案内に従ってお支払いください。

注

※お支払い方法によって支払手数料が異なりますのでご注意ください。

※クレジットカード以外でお支払いされた場合は、「マイページ」に入金情報は表示されません。振込の控えをお手元に保管してください。個別の入金確認は行いませんので、「入学のための情報登録」期間をお待ちください。「入学のための情報登録」期間になっても、情報登録ボタンが表示されないなど、お困りの点がございましたらアドミッションセンターまでご連絡ください。

●入学のための情報登録

入学時学納金のお支払いが完了した方は、**入学のための情報登録期間**になるとインターネット出願サイトのマイページ内で「入学のための情報登録」が可能となります。掲載文をよく読み、期日内に登録を行ってください。登録期間の詳細は各入試要項で確認してください。

2025年3月卒業見込者は入学式当日に卒業証明書1通が必要です。あらかじめ準備しておいてください。

2025年度学費

※詳細は本学 HP (<https://www.swu.ac.jp/campuslife-project/campuslife/gakuhi/>) をご確認ください。

(単位：円)

学 部	学 科 名	入学金	施 設 設備金 (半年分)	授業料 (半年分)	実験実習 教材費 (半年分)	厚 生 文化費 (半年分)	学 友 会 費 (半年分)	入学時 納入額	後 期 納入額	年 間 納入総額
人間文化学部	日 本 語 日 本 文 学 科	200,000	140,000	427,800	6,500	30,000	1,200	805,500	605,500	1,411,000
	歴 史 文 化 学 科	200,000	140,000	442,800	20,000	30,000	1,200	834,000	634,000	1,468,000
人間社会学部	心 理 学 科	200,000	140,000	457,800	30,000	30,000	1,200	859,000	659,000	1,518,000
	福 祉 社 会 学 科	200,000	140,000	442,800	30,000	30,000	1,200	844,000	644,000	1,488,000
	現 代 教 養 学 科	200,000	140,000	437,800	15,000	30,000	1,200	824,000	624,000	1,448,000
	初 等 教 育 学 科	200,000	140,000	437,800	20,000	30,000	1,200	829,000	629,000	1,458,000
食健康科学部	管 理 栄 養 学 科	200,000	140,000	457,800	45,000	30,000	1,200	874,000	674,000	1,548,000
	健 康 デ ザ イ ン 学 科	200,000	140,000	457,800	35,000	30,000	1,200	864,000	664,000	1,528,000
	食安全マネジメント学科	200,000	140,000	457,800	35,000	30,000	1,200	864,000	664,000	1,528,000
グローバルビジネス学部	ビジネスデザイン学科	200,000	140,000	452,800	25,000	30,000	1,200	849,000	649,000	1,498,000
	会計ファイナンス学科	200,000	140,000	452,800	25,000	30,000	1,200	849,000	649,000	1,498,000
国際学部	国 際 教 養 学 科	200,000	140,000	442,800	20,000	30,000	1,200	834,000	634,000	1,468,000
	国 際 学 科	200,000	140,000	442,800	35,000	30,000	1,200	849,000	649,000	1,498,000
	国 際 日 本 学 科	200,000	140,000	442,800	20,000	30,000	1,200	834,000	634,000	1,468,000
環境デザイン学部	環 境 デ ザ イ ン 学 科	200,000	140,000	442,800	30,000	30,000	1,200	844,000	644,000	1,488,000

①学費は学科ごとに入学年度で定められ、卒業年次までのスライド制とします。

②後期納入額は、入学時納入額から入学金を除いた金額です。

③卒業年次後期に、光葉同窓会費 40,000 円の納入が必要です。

④資格に関する実習費は、別途徴収する場合があります。

昭和女子大学
[大学の学費]
QRコード



●高等教育の修学支援新制度を申請予定の方へ

「高等教育の修学支援新制度」について、昭和女子大学は支援措置の対象となる機関に認定されています。入学金・授業料減免の申請については、入学後に本学への手続き方法をご案内します。高校等在学時に申込を行った予約採用の方は、日本学生支援機構（JASSO）からの通知書類等を大切に保管してください。

その他事項

海外留学・研修費用

●海外留学・研修費用

本学の海外留学プログラム一覧および費用例は、大学案内 2025 の P.118、119「海外留学・研修費用例」をご参照ください。国際学部国際教養学科、同学部国際学科、同学部国際日本学科、およびグローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科の 2 学部 4 学科では、カリキュラムの一環として海外留学プログラムが含まれており、原則として学科指定のプログラムに 1 セメスター以上参加することが卒業の条件となっています。これらのカリキュラム留学については、以下の点についてご承知おきください。

- ・カリキュラム留学参加時は、留学中を含め本学学納金の納入が必要となります。また、学納金に加えて、滞在費、渡航費、およびその他諸経費（海外留学保険料、ビザ申請料など）もお支払いいただきます。
- ・本学留学プログラム参加のための渡航に際しては、感染症予防のために各種予防接種が求められる場合があります。
- ・社会情勢や感染症等の影響で留学プログラムの内容が変更になる場合があります。
- ・留学プログラム参加にあたって本学が留学に不適当と判断する場合は、参加を認めない場合があります。

お住まいについて

●ひとり暮らしのお住まいについて

本学では、ショッププレリウドが学生用賃貸物件の専門業者を紹介しています。

詳しくはショッププレリウドのホームページをご覧ください。(https://www.swu-prelude.com/service/house)

※提携業者と契約すると、仲介手数料の割引等、各種特典があります。

※昭和女子大学が運営する学生会館などの施設はありません。

入学辞退・学費返還（※専願制の入試は対象としていません）

入学手続き完了後に入学辞退をする場合、所定の手続きを行えば、入学金以外の学費を返還します。対象の方には、インターネット出願サイトのマイページに「入学辞退」ボタンが表示されます。

学費返還を申請する方は、マイページの掲載文をよく読み、入学辞退登録を行ってください。

返還金は入学辞退登録後、約 1 か月でご指定の金融機関へ振り込みます。

入学辞退登録期限：2025 年 3 月 31 日(月)

入学試験 Q&A

	質 問	回 答
出 願	インターネット出願サイトはいつから使用できますか。	各入試の 出願期間中 に出願登録可能です。出願期間前にマイページを作成することはできません。
	インターネット出願サイトで入学志願書を印刷して最終確認をしたら、氏名の漢字・住所・生年月日（志願者情報部分）の入力が間違っていました。どうすればよいでしょうか。	入学志願書の「志願者情報」「知識・技能」「主体性」部分で修正がある場合は、訂正印を押印のうえ、正しい内容を入学志願書の余白に手書き（赤字）で書いてください。出願書類が大学に届いた時にデータを修正します（その場合、修正登録についてはアドミッションセンターにご一任いただきます）。
	インターネット出願サイトで入学志願書を印刷して最終確認したら、「知識・技能」、「主体性」の入力が間違っていました。どうすればよいでしょうか。【総合型・公募制・同窓会】	
インターネット出願についてはP.8のQ&Aもご参照ください。	インターネット出願サイトで入学志願書を印刷して最終確認をしたら、出願内容（志望学科など）の入力を間違えていました。どうすればよいでしょうか。まだ郵送はしていません。	出願書類が手元にある（郵送はまだしていない）状態であれば、アドミッションセンターまでお電話ください。 郵送後は変更できません。
	出願時に郵送した書類は返却してもらえますか。	出願時の書類は一切返却できません。
検 定 料	検定料の返還請求ができるのは、どのような理由のときですか。	以下3点の理由の場合のみ返還請求を受け付けます。該当する方には、インターネット出願サイトのマイページを通じてお知らせします。 ①出願内容が完全に一致し、二重払いをしている場合。 ②出願書類を郵送したが、受理されなかった場合。 ③インターネット出願で手続きはしたが出願しなかった場合。
写 真	出願時に写真は必要ですか。	「顔写真データ」が必要です。「入学試験」及び入学後の「学生証」に使用するため、出願の際に「顔写真データ」をアップロードする必要があります。 登録後に写真の変更はできません。 詳細はP.8を参照してください。
出願資格を証明する書類	転校歴がありますが、現在の在籍校の調査書のみの提出でかまいませんか。	日本国内の転校であれば、現在の在籍校の調査書のみの提出してください。日本国外の学校を含む転出入がある場合、出願前にアドミッションセンターへお問い合わせください。
受 験 票	受験票の記載事項が入学志願書の記載内容と異なっていたのですが。	アドミッションセンターまでお電話ください。
合 格 後	学納金を納入したのに、マイページの入金情報に表示されません。	クレジットカード以外でお支払いされた場合は、「マイページ」に入金情報は表示されません。入金の際は、明細書等の控えをお手元に保管してください。お支払いの受付が完了した場合は、所定の期間に「入学のための情報登録」が可能となります。
	入学手続締切日が土曜・日曜・祝日の場合、締切日に支払いをすると着金日が翌日扱いになると言われました。どうしたらよいですか。	期限内に学納金の振込・支払いの操作を完了していただければ問題ありません。（土曜・日曜・祝日明けの本学への着金日を想定いただく必要はありません。）ただし、着金日が期限日の翌日だった場合、入金手続日を確認させていただくことがありますので振込明細書（控え）等をお手元に保管してください。
	手続書類が郵送で届きません。	本学の入学手続書類はすべてインターネット出願サイトのマイページからダウンロードしてください。郵送の書類はありません。

	質 問	回 答	
そ の 他	募集人員の人数分は必ず合格が出ますか。	受験者の学力状況により、合格者数が募集人数に満たない場合があります。	
	インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症にかかってしまいました。	学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症または流行性の感染症にかかり、治癒していない場合は、他の受験生への感染の恐れがありますので、受験を認めません。希望者は、後日に実施する入学試験への振替または検定料の返還が可能です（一部の入学試験での対象者は検定料の返還のみ）。試験前日までにアドミッションセンターまでお申し出ください。	
	試験中に体調が悪くなった場合は、どうすればよいですか。	試験中に受験に耐えられなくなった場合には監督者に申し出てください。保健室で休養はできますが、保健室での受験や試験時間の延長は認めません。	
	台風・雪など荒天が予想されますが、入試は実施しますか。	入学試験に関して大学から緊急の連絡がある場合は、昭和女子大学ホームページの「重要なお知らせ」に掲載します。 (swu.ac.jp)	
	試験当日に使用できるものはなんですか。	必ず持参するもの	・受験票（マイページから各自 A4 サイズで印刷すること） ・筆記用具（Bまたは HB の鉛筆・消しゴム等）
		試験時間中に机の上に置けるもの	・鉛筆削り（電動式・ナイフ式は不可） ・時計（時計機能のみのものに限り） ・眼鏡 ・ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの） ・膝掛け、ハンカチ、目薬（試験監督の許可を得て使用すること）
試験時間中に使用を認めないもの（例）		上記以外のもの ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん等 ・電子機器類（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、その他ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー、携帯音楽プレイヤー、イヤホン等）	
		※筆記用具類は和歌、格言・英文字などが書かれたものは不可 ※英文字や地図がプリントされている服等は着用しないこと ※病気・負傷や障害等により、使用を認めるもの以外を使用した場合は、受験上の配慮の申請が必要です。	

アドミッションセンター TEL : 03-3411-5154 E-mail : spass@swu.ac.jp

出願書類ダウンロード	
推薦入学試験	https://www.swu.ac.jp/admission/exam/suisen.html
外国人留学生試験	https://www.swu.ac.jp/admission/exam/o_student.html

昭和女子大学
アドミッションセンター
〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57
TEL 03 (3411) 5154
E-mail spass@swu.ac.jp